



平成29年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月14日

上場会社名 株式会社ジンス 上場取引所 東
 コード番号 3046 URL https://corp.jins.com/jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 仁
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 山脇 幹也 (TEL) 03-5275-7001
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第3四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年8月期第3四半期 | 37,136 | 10.5 | 3,906 | 79.8 | 3,749 | 78.8 | 2,097 | 87.6 |
| 28年8月期第3四半期 | 33,619 | 15.5 | 2,173 | △11.4 | 2,097 | △11.7 | 1,118 | △10.0 |

(注) 包括利益 29年8月期第3四半期 2,207百万円(128.6%) 28年8月期第3四半期 965百万円(△26.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年8月期第3四半期 | 87.50 | — |
| 28年8月期第3四半期 | 46.63 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年8月期第3四半期 | 29,030 | 16,840 | 58.0 |
| 28年8月期 | 26,232 | 15,232 | 58.1 |

(参考) 自己資本 29年8月期第3四半期 16,840百万円 28年8月期 15,232百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年8月期 | — | 0.00 | — | 25.00 | 25.00 |
| 29年8月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 29年8月期(予想) | — | — | — | 36.00 | 36.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 51,000 | 10.4 | 5,220 | 41.7 | 4,890 | 35.6 | 2,890 | 45.9 | 120.53 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 29年8月期3Q | 23,980,000株 | 28年8月期 | 23,980,000株 |
| 29年8月期3Q | 3,491株 | 28年8月期 | 3,491株 |
| 29年8月期3Q | 23,976,509株 | 28年8月期3Q | 23,976,509株 |

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (追加情報) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年9月1日～平成29年5月31日)における国内経済の状況は、政府の経済対策の効果、雇用・所得環境の改善、消費者マインドの持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方、世界経済に目を向けると、米国における政策運営、中国経済の動向、地政学的リスクの高まりなど、我が国の景気が下押しされる懸念もあり、先行きは不透明な状況であります。

また、国内眼鏡小売市場(視力矯正眼鏡)は、平成28年3月以降、前年同期比マイナスの傾向が継続しており、足元は引き続き弱含みで推移しております。

このような市場環境の中で、当社グループのアイウェア事業では、重要な経営課題と認識しております商品戦略の再構築、店舗オペレーションの改善などに取り組み、一定の成果が得られていると考えております。また、店舗戦略については、郊外ロードサイド型店舗展開を強化すべく出店を継続的に進めております。

国内アイウェア事業において更なる成長を実現していくためには、商品力の向上及び接客力、店舗マネジメント力の強化が必要不可欠と認識しており、引き続きこれらの諸課題に取り組んでまいります。

店舗展開につきましては、当第3四半期連結会計期間末におけるアイウェア専門ショップの店舗数は、国内直営店320店舗(出店18店舗、退店5店舗)、中国直営店97店舗(出店17店舗、退店2店舗)、米国直営店4店舗(出店3店舗、退店なし)の合計421店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高37,136百万円(前年同期比10.5%増)、営業利益3,906百万円(前年同期比79.8%増)、経常利益3,749百万円(前年同期比78.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,097百万円(前年同期比87.6%増)となりました。

なお、当社は平成29年4月1日付にて、「株式会社ジinz」に商号変更いたしました。

商号をブランド名と統一することにより、消費者に対するブランド認知の一層の向上を図り、グローバルブランドとして定着、確立させることを目的として商号を変更するものです。

セグメント業績の概況は、次のとおりであります。

セグメント別の売上高

| セグメントの名称 | 当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日) | 構成比 | 前年同期比 |
|-----------|---|--------|-------|
| 国内アイウェア事業 | 31,014百万円 | 83.5% | 9.4% |
| 海外アイウェア事業 | 3,780百万円 | 10.2% | 24.8% |
| その他 | 2,340百万円 | 6.3% | 5.0% |
| 合計 | 37,136百万円 | 100.0% | 10.5% |

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 「その他」の区分には、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等の収入が含まれております。

〈国内アイウェア事業〉

国内アイウェア事業につきましては、外部のプロダクトデザイナー監修のもと、大幅にリニューアルした定番商品や新たにデザインしたスポット商品を投入し、マスキングテープのブランド「m t」とのコラボ商品、ロングセラーの新モデル「ふんわり×しっかりエアフレーム」など、質の高い商品を継続的に展開いたしました。また、ドライバーの福利厚生の一環として大手タクシー会社に、ドライブレন্ズの導入が実現するなど、新たなビジネスを展開いたしました。

平成29年3月より、3プライス制の新価格体系を導入したことにより客数が順調に伸びました。また、春節、花見シーズンにおける訪日外国人のインバウンド需要も順調に取り込むことが出来ました。

平成29年5月には、メガネと様々なカルチャーを融合した旗艦店「ジズ渋谷店」をオープンいたしました。

一方、「JINS MEME(ジズ・ミーム)」につきましては、引き続き先行投資段階であるものの、今までにない次世代ランニングソリューションの開発や集中力の可視化がもたらすパフォーマンス・生産性の改善等、事業化が期待される革新的な取組みを継続しております。

店舗展開につきましては、店舗数は国内直営店320店舗となりました。

以上の結果、国内アイウェア事業の業績は、売上高31,014百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益4,051百万円(前年同期比76.3%増)となりました。

〈海外アイウェア事業〉

海外アイウェア事業につきましては、中国における競争環境が激しさを増しているものの、出店環境等は引き続き良好に推移し、順調に事業の拡大が続いており、同地域における黒字の定着が図れたと認識しております。

また、米国においては、平成28年10月に1店舗(カリフォルニア州ロスアンゼルス市)出店し、米国1号店である旗艦店(カリフォルニア州サンフランシスコ市)および平成28年9月に開店した2店舗と併せて4店舗となりました。商品力の向上、店舗オペレーションの改善等により、早期黒字化に向け取り組んでまいります。

店舗展開につきましては、店舗数は海外直営店101店舗となりました。

以上の結果、海外アイウェア事業の業績は、売上高3,780百万円(前年同期比24.8%増)、営業損失224百万円(前年同期は営業損失233百万円)となりました。

〈その他〉

その他につきましては、メンズ雑貨事業及びレディース雑貨事業等の収入により構成されております。

店舗展開につきましては、メンズ雑貨専門ショップ20店舗(出店2店舗、退店なし)、レディース雑貨専門ショップ21店舗(出店なし、退店1店舗)となりました。

以上の結果、その他の業績は、売上高2,340百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益80百万円(前年同期比26.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年8月31日) | 当第3四半期連結 会計期間末 (平成29年5月31日) | 増減 | 増減率(%) |
|-----|-------------------------|-----------------------------------|-------|--------|
| 総資産 | 26,232 | 29,030 | 2,798 | 10.7 |
| 負債 | 10,999 | 12,190 | 1,190 | 10.8 |
| 純資産 | 15,232 | 16,840 | 1,608 | 10.6 |

(イ)資産

流動資産は、14,345百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,845百万円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金が1,001百万円増加したこと、商品及び製品が383百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、14,577百万円となり、前連結会計年度末に比べ968百万円増加いたしました。

これは主に、新規出店等に伴い建物及び構築物等の有形固定資産が382百万円増加したこと、基幹システム等のソフトウェア開発により無形固定資産が198百万円増加したこと、敷金及び保証金が276百万円増加したことによるものであります。

繰延資産は、107百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円減少いたしました。

これは主に、開業費の償却を行ったことによるものであります。

以上により、総資産は、29,030百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,798百万円増加いたしました。

(ロ)負債

流動負債は、8,626百万円となり、前連結会計年度末に比べ980百万円増加いたしました。

これは主に、買掛金が611百万円増加したこと、短期借入金が323百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、3,564百万円となり、前連結会計年度末に比べ210百万円増加いたしました。

これは主に、新規出店に伴う店舗設備及び基幹システムの入替等に伴いリース債務が102百万円増加したことによるものであります。

以上により、負債合計は、12,190百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,190百万円増加いたしました。

(ハ)純資産

純資産合計は、16,840百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,608百万円増加いたしました。

これは、配当金の支払いにより599百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益2,097百万円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月通期の業績予想につきましては、平成29年4月5日に発表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年8月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,349 | 5,350 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,990 | 3,171 |
| 商品及び製品 | 4,221 | 4,605 |
| 原材料及び貯蔵品 | 133 | 234 |
| その他 | 805 | 983 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 流動資産合計 | 12,499 | 14,345 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 6,186 | 6,316 |
| その他(純額) | 1,494 | 1,746 |
| 有形固定資産合計 | 7,680 | 8,063 |
| 無形固定資産 | | |
| 1,593 | 1,593 | 1,791 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 3,440 | 3,716 |
| その他 | 893 | 1,005 |
| 投資その他の資産合計 | 4,334 | 4,722 |
| 固定資産合計 | 13,608 | 14,577 |
| 繰延資産 | | |
| 開業費 | 123 | 107 |
| 繰延資産合計 | 123 | 107 |
| 資産合計 | 26,232 | 29,030 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年8月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,215 | 1,827 |
| 短期借入金 | 1,426 | 1,749 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 509 | 395 |
| 未払金及び未払費用 | 2,546 | 2,607 |
| 未払法人税等 | 746 | 675 |
| 資産除去債務 | 20 | 20 |
| その他 | 1,181 | 1,349 |
| 流動負債合計 | 7,645 | 8,626 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,855 | 1,652 |
| 資産除去債務 | 196 | 187 |
| その他 | 1,301 | 1,723 |
| 固定負債合計 | 3,353 | 3,564 |
| 負債合計 | 10,999 | 12,190 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,202 | 3,202 |
| 資本剰余金 | 3,179 | 3,179 |
| 利益剰余金 | 8,999 | 10,497 |
| 自己株式 | △1 | △1 |
| 株主資本合計 | 15,379 | 16,877 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | △147 | △37 |
| その他の包括利益累計額合計 | △147 | △37 |
| 純資産合計 | 15,232 | 16,840 |
| 負債純資産合計 | 26,232 | 29,030 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 33,619 | 37,136 |
| 売上原価 | 8,441 | 8,993 |
| 売上総利益 | 25,178 | 28,142 |
| 販売費及び一般管理費 | 23,005 | 24,236 |
| 営業利益 | 2,173 | 3,906 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 3 |
| 為替差益 | 18 | — |
| 受取賃貸料 | 12 | 15 |
| 補助金収入 | — | 15 |
| その他 | 18 | 12 |
| 営業外収益合計 | 51 | 46 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 65 | 127 |
| 支払手数料 | 17 | 3 |
| 為替差損 | — | 32 |
| 開業費償却 | 28 | 25 |
| その他 | 15 | 13 |
| 営業外費用合計 | 127 | 204 |
| 経常利益 | 2,097 | 3,749 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 136 | 171 |
| 減損損失 | — | 216 |
| 店舗閉鎖損失 | 14 | 31 |
| その他 | 2 | 13 |
| 特別損失合計 | 153 | 433 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,943 | 3,315 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 743 | 1,186 |
| 法人税等調整額 | 81 | 30 |
| 法人税等合計 | 825 | 1,217 |
| 四半期純利益 | 1,118 | 2,097 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,118 | 2,097 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,118 | 2,097 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △152 | 109 |
| その他の包括利益合計 | △152 | 109 |
| 四半期包括利益 | 965 | 2,207 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 965 | 2,207 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------|-------------------|-------------------|--------|--------------|-----|--------------------------------|
| | 国内 アイウェア 事業 | 海外 アイウェア 事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 28,361 | 3,028 | 31,390 | 2,229 | — | 33,619 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 72 | — | 72 | — | △72 | — |
| 計 | 28,433 | 3,028 | 31,462 | 2,229 | △72 | 33,619 |
| セグメント利益又は損失(△) | 2,297 | △233 | 2,064 | 109 | — | 2,173 |

(注) 1 「その他」の区分は、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-------------------|-------------------|-------------------|--------|-------------|-----|-------------------------------|
| | 国内 アイウェア 事業 | 海外 アイウェア 事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 31,014 | 3,780 | 34,795 | 2,340 | — | 37,136 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 74 | — | 74 | — | △74 | — |
| 計 | 31,089 | 3,780 | 34,870 | 2,340 | △74 | 37,136 |
| セグメント利益又は損失(△) | 4,051 | △224 | 3,826 | 80 | — | 3,906 |

(注) 1 「その他」の区分は、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「海外アイウェア事業」セグメントにおいて、米国旗艦店(カリフォルニア州サンフランシスコ市)の減損損失を216百万円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。